

新茶の贈呈

7月13日、さつま町茶生産協会（別府秀吉会長 他26名）の理事5名が役場を訪れ、町へ平成17年産新茶10kgを贈呈されました。

これは、奥さつま特有の霧のなかで育ったお茶「みやかおり」のPRと地産地消のために、全会員から新茶を提供してもらいブレンドした特製茶であり、今年で6回目となりました。今後、協会では各種イベントでの宣伝販売を行う予定です。



新茶「みやかおり」の贈呈

ラグビーセットの寄贈



ラグビーセット寄贈

7月14日、宮之城ラグビーフットボール協会（会長 大迫昭蔵氏）から町内全小学校（14校）にラグビーセットが寄贈されました。

ラグビーは、小学生でもゲーム感覚で気軽に競技ができるため、当地域のラグビーフットボール競技普及の一環として小学校に同セットを寄贈されたものです。

児童がいつでもラグビーを競技できる環境が整うことで、ラグビー人口が増えることが期待されます。

記念碑除幕式・完工式

7月15日、県営ほ場整備事業（担い手育成型・区画整理）の記念碑除幕式及び完工祝賀会が一ツ木地区で行われました。

現地で地元や町の関係者が除幕を行った後、場所を一ツ木公民館に移して完工式が行われ、一ツ木百郎施行委員長のあいさつや事業経過報告、施工業者6社に感謝状の贈呈が行われ、完工を祝いました。

この事業は、県営事業として平成11年に採択され、約5億4千万円の事業費で区画整理23.1ha、集落道940m、集落排水280mが平成16年度に完成したものです。



除幕式時の神事

家族経営協定調印式



協定を結ばれた宮脇さん御一家（中央）

家族経営協定調印式

7月19日、家族経営協定に係る協定の調印式が町長室で行われました。

家族経営協定とは「家族間で相互に責任のある農業経営を通じて、ゆとりある農業経営の確立と健康で明るい暮らしの実現を目的とする。」もので、今回協定を結ばれたのは、中津川で主にハウストマトと水稲の経営をされている宮脇久夫さんの御一家5名です。

町長や関係者などの立ち会いで調印が行われた後、宮脇さんが「協定を結ぶことで今後の規模拡大や負担の軽減などに大いに寄与するのではないかと思います。」とあいさつされました。